

◎エレメンミック注キット [注]

【重要度】 【一般製剤名】 Fe, Zn, Cu, Mn, I 【分類】 高カロリー輸液用微量元素製剤

【単位】 ◎2mL キット

【常用量】 1 本/日

【用法】 高カロリー静脈栄養輸液に添加し点滴静注 [直接静注は不可]

【透析患者への投与方法】 減量の必要なし (5)

【その他の報告】 腎障害患者には慎重投与 (1)

【保存期腎不全患者への投与方法】 減量の必要なし (5)

【その他の報告】 腎障害患者には慎重投与 (1)

【特徴】 5つの微量元素 (Fe, Zn, Cu, Mn, I) を含有する高カロリー輸液用の微量元素製剤。1 管中の元素量 Fe 35 μ mol/L, Zn 60 μ mol/L, Mn 1 μ mol/L, Cu 5 μ mol/L, I 1 μ mol/L。

【主な副作用】 発疹, 肝障害, パーキンソン様症状, 高 Mn 血症 [脳内蓄積による脳MRI (T1 強調画像) 高信号, パーキンソン様症状] など。

【安全性に関する情報】 胆道閉塞のある患者では排泄障害によりマンガンの全血中濃度及び銅などの微量元素の血漿中濃度を上昇させるおそれがある (1)

【tmax】 投与直後

【備考】 ファンギゾン、ソルダクトンとは配合変化あり。ビタミン剤やネオフィリンと同じシリンジで採取すると目づまりをするので別のシリンジで採取 (1)

【禁忌】 胆道閉塞のある患者では排泄障害によりマンガンの全血中濃度及び銅などの微量元素の血漿中濃度を上昇させるおそれがある (1)

【更新日】 20190206

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院でいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。